

第14回「成城響きあう街」プロジェクト

朗読会

橋爪功



2016

5/21 [土]

成城ホール

午後1時開演

(午後12時30分開場、休憩時間あり)

入場料: ¥3,800 (全席自由・前売制)

<http://www.seijo-hibiki.jp>

演目(予定) 前半: 柳家小三治「駐車場物語」

後半: 向田邦子「かわうそ」

Photo by 引地信彦

料 金 別 納 郵 便

第14回「成城 響きあう街」プロジェクト

成城の商店街も、街並みも変わっていくことを悲しく想い、音楽や文化と響きあう街になることを願って始めた「成城 響きあう街」プロジェクト。お陰様で、14回目を迎えました。

この度、成城在住の俳優 橋爪功さんから朗読会のお話をいただきました。

名優 橋爪功さんは、朗読やナレーションの名手としても知られています。橋爪さんの語りは、心の中に鮮明な情景を浮かび上げさせ、聞く人はいつの間にか、物語の世界に導かれていきます。

前半は人間国宝 柳家小三治さんの「駐車場物語」(落語本編に入る前の「まくら」)、後半は向田邦子さんの直木賞受賞作「かわうそ」(熟年夫婦を描いた作品)をご披露いただく予定です。

風薫る5月の昼さがり、橋爪功さんが誘う世界をお楽しみ下さい。

〈プロフィール〉

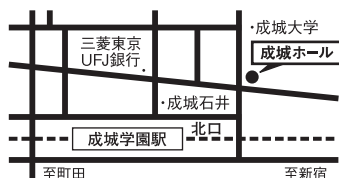
橋爪 功 1941年、大阪府出身。演劇集団 円の代表。

文学座や劇団雲の所属を経て、75年に演劇集団円の設立に参加。以後、映画・舞台・TVドラマ等、幅広い分野で活躍。89年には森田芳光監督の「キッチン」、鴻上尚史監督の「ジュリエット・ゲーム」、ジェームス三木監督の「善人の条件」の3作品で日本アカデミー賞 優秀助演男優賞を受賞。和泉聖治監督の「お日柄もよくご愁傷さま」(96)、山田洋次監督の「東京家族」(13)で日本アカデミー賞 優秀主演男優賞を受賞。舞台「ゴドーを待ちながら」(11)で紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。

TVドラマ「京都迷宮案内」シリーズ(99～09)等で主演を務め、「剣客商売」シリーズ(98～10)、NHK大河ドラマ「武蔵 MUSASHI」(03)等でナレーションを担当。

朗読では、野坂昭如の「火垂るの墓」、小泉八雲の「耳なし芳一のはなし・むじな」等がある。

近年の映画では、是枝裕和監督の「奇跡」(11)、山崎貴監督の「永遠の0」(13)、山田洋次監督の「母と暮せば」(15)、「家族はつらいよ」(16)等に出演している。



2016年5月21日[土] 成城ホール

午後1時開演(午後12時30分開場、休憩時間あり)

入場料: ¥3,800 (全席自由・前売制) <http://www.seijo-hibiki.jp>

世田谷区成城6-2-1 | 小田急線「成城学園前駅」下車 徒歩4分

TEL.03-3482-1313 *駐車場がありませんので、電車バスをご利用下さい。

主催:「成城 響きあう街」実行委員会

企画:株式会社HORSE PARK INTERNATIONAL 司会:武田 竹美

[お申込み・お問合わせ] 住所、氏名、TEL、チケット枚数をお伝え下さい。留守電の場合は、メッセージをお残し下さい。

・TEL.090-9827-5558 ・FAX.03-3483-2206 ・MAIL.seijo.hibiki@gmail.com

・お振込先: 三菱東京UFJ銀行 成城支店 普通:0033699「成城 響きあう街」実行委員会

